

—お知らせ—  
役員が交代しました

去る令和3年1月16日(土)の理事会に於いて、ご本人からの申し出により、理事長を交代することとなりましたのでお知らせ致します。

新体制の詳細は以下の通りです。

理事長	柴山裕子
副理事長	五味順子
理事	小泉美津夫
	功力司
監事	柴田光明

～新理事長からのご挨拶～

例年になく早い季節の巡りとコロナ対策に、気持ちだけでなく身体もついていけない日をお過ごしではないでしょうか。明野の山野も、はや初夏の装いです。水の入った田に西に聳える山々を写す水鏡の素晴らしい田園風景が待たれます。

本年1月、前興水理事長が体調不良で急に辞任なさったため、残りの任期を理事長という重責を担うことになりました柴山裕子です。

当NPO法人も発足して20年になろうとしています。その間、多方面にわたる自主事業並びに収益事業を手掛けてきました。それに伴い見直していかなければならない事案も出てまいりました。設立時の理念を再確認しつつ、皆様のお力をお借りしながら良い方向に進んでいければと思っております。いずれにいたしましても新入会員をいかに増やすかが喫緊の課題です。コロナ禍の中、大勢が集まる催しは開催しにくい状況ですが、ご協力のほどよろしく願いいたします。

発掘近況報告～穂足工区～

4月12日(月)、須玉町一道下(いちみちした)遺跡において本年度の発掘調査を開始しました。一道下遺跡は、北杜市教育委員会による試掘調査で平安時代の竪穴住居跡が100軒以上確認されており、大規模な平安時代の集落跡であると予想されていました。昨年度、株式会社パスコが北杜市の委託を受けてこの遺跡の一部を調査しており、今年度は茅ヶ岳歴史文化研究所が調査を引き継いでいます。

発掘開始早々、珍しい遺物が出土しました。布目瓦と呼ばれているものです。瓦は平安時代前後においては、宮殿や寺院・古代の朝廷の役所である官衙(かんが)で用いられていました。地方においては、朝廷の地方出先機関である郡衙(ぐんが)や郡衙に附属する「郡寺」などから見つかった事例があります。

一道下遺跡では竪穴住居跡の他に、大きな柱穴が連続する地点が見つかっています。大きな柱穴は規模が大きな建築物があったことを示しており、瓦の存在を考え合わせると郡衙もしくはこれに準ずる大規模な建物群が存在した遺跡である可能性があります。残念ながら現時点で出土した瓦には明確な文様がなく、平安時代の瓦だと断言はできませんが、調査は始まったばかりです。続報にご期待ください。



一道下遺跡発掘調査の状況 大きな柱穴が並ぶ調査地点

## 令和2年度かやぶん事業

### ○市指定史跡除草管理業務

明野町内にある4ヶ所の史跡（屋代氏館跡土塁、穴塚古墳、長清寺古寺跡、馬検所跡）の整備（主に除草作業）について、郷土研究部の方々の協力をいただいた第1回目令和2年6月23日を皮切りに11月末まで実施しました。（写真：上穴塚古墳、中馬検所跡、下屋代氏館跡土塁）



### ○フットパス事業

残念ながら新型コロナウイルス感染症感染拡大の為、中止しました。

### ○わら細工に挑戦

残念ながら新型コロナウイルス感染症感染拡大の為、中止しました。

### ○明野神楽保存支援事業

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を憂慮して、補助金の申請を取り下げました。

### ○博物館研修旅行

残念ながら新型コロナウイルス感染症感染拡大の為、中止しました。

## リビングヒストリー

文化庁発信の Living History（生きた歴史体感プログラム）促進事業について史跡梅之木遺跡公園を舞台に「体験用縄文土器等製作業務」と「縄文食材採集・保存処理業務」という2本の委託を令和2年度に受けました。



「体験用縄文土器等製作業務」は2年間の委託事業の1年目にあたり、粘土精製から手掛け、史跡梅之木遺跡

で出土した縄文時代中期の土器をモデルとして深鉢型土器などを22点作製し、史跡梅之木遺跡公園内で焼成（写真）し納品しました。この事業は令和3年度も同様に続き、残り22点の土器を納品する予定になっています。

また、「縄文食材採集・保存処理業務」は、縄文体験プログラムにおいて使用する縄文時代の食材を採集し、保存処理をするという事業になります。

食材の種類は、クリ、クルミ、ツルマメ、ヤブツルアズキ等で、できるだけ野生の食材を採集し、煮沸や天日干しなどして数年間保存できるように処理し納品するというものです。これらの食材はいずれ史跡梅之木遺跡公園を活用した縄文時代の生活文化を体感するイベント等で味わっていただける機会があると思います。この事業は令和2年度のみで終了しています。



## ＝会員募集＝

茅ヶ岳歴史文化研究所では、私たちと一緒に活動して下さる方、ご賛同いただける方を募集しています。

### こんなことをやってみたい人は、ぜひ！

- 歴史や文化財の研究を通じて知識を深めたい
- 活動を通じて文化財保護や活用に役立ちたい
- イベントを通じてさまざまな人と交流したい

入会金 1,000円

年会費 2,000円

## かやぶんかわら版 第88号

令和3年4月15日発行

特定非営利活動法人 茅ヶ岳歴史文化研究所  
(かやぶん)

TEL/FAX 0551-45-7672

URL <https://kayabun1.wixsite.com/oursite>

e-mail [kayabun@hotmail.co.jp](mailto:kayabun@hotmail.co.jp)